

提出された意見	意見に対する市の考え方 (網掛けについては意見を計画に反映したもの、その他については、改めて市の考え方を説明)
1.【重点テーマについて】 重点テーマ1 人がつながり支え合うまちづくり <提案> 施策に賛同します。さらに以下の一文を追記することを提案します。 重点テーマ 「子どもから高齢者まで、」の後に「さらに障がい者や外国人も」を追記 主な取組 「高齢者や外国人など」の箇所で、高齢者の後に「障がい者、」を追記 <理由> 「オーガニックの」3つの概念（特に③共生）および定義「オーガニックなまちづくりの視点として、地域社会を構成する多様な主体が一体となり、本市を、人と自然が調和した持続可能なまちとして、次世代に継承にしようとする取組」を実現するために「様々な人々」として併記しておくべきと考えるため。 重点テーマ1 人がつながり支え合うまちづくり また、近年、地域コミュニティによる「助け合い」や「ふれあい」の機会が減少する中、地域では、公共・民間を問わず多数の機関で支え合い、<u>子どもから高齢者まで、誰もが安心・安全に暮らし続けることができる環境づくりが求められていると考えられます。</u>	<回答> ご意見を参考にさせていただき、検討した結果、以下のとおり修正いたします。 重点テーマ1 人がつながり支え合うまちづくり また、近年、地域コミュニティによる「助け合い」や「ふれあい」の機会が減少する中、地域では、公共・民間を問わず多数の機関で支え合い、<u>子どもから高齢者、障がいのある方や外国人など、誰もが安心・安全に暮らし続けることができる環境づくりが求められていると考えられます。</u>

木更津市第2次基本計画(素案)に係る意見公募で提出された意見及び市の考え方等

主な取組 2 待機児童を解消し、保護者が安心して働ける環境を整備するとともに、<u>高齢者や外国人など</u>様々な人々が活躍できる就業機会の創出を支援します。	主な取組 2 待機児童を解消し、保護者が安心して働ける環境を整備するとともに、<u>高齢者、障がいのある方や外国人など、</u>様々な人々が活躍できる就業機会の創出を支援します。
2.【重点テーマについて】 重点テーマ3 ふるさとの未来に責任を持つまちづくり <提案> 「再生可能エネルギー導入」の前に「省エネルギー設備、」を追記することを提案します。 <理由> 木更津市環境基本計画 施策と環境配慮指針 市の取り組み（施策） 1 省エネルギーの推進 ・公共施設での省エネルギー設備、再生可能エネルギーの導入を推進します。 ・省エネルギー設備の設置や再生可能エネルギーの導入促進を図ります。 に記載されている通り、再生可能エネルギーの導入とともに省エネルギー設備も有効な施策と考えます。 主な取組 4. 公共施設への再生可能エネルギー導入による温室効果ガスの削減をはじめ、・・・	<回答> ご意見を参考にさせていただき、検討した結果、以下のとおり修正いたします。 主な取組 4. <u>公共施設への省エネルギー設備の導入を推進し、再生可能エネルギーの有効活用による温室効果ガスの削減をはじめ、</u>3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進、食品ロスの削減等に配慮したライフスタイルの定着に向けた取組を推進し、豊かな自然を次世代に継承します。

木更津市第2次基本計画(素案)に係る意見公募で提出された意見及び市の考え方等

3.【施策06「防災対策の推進」について】 <意見> 平成30年12月14日に閣議決定された「国土強靱化基本計画」に基づき、脆弱性の評価に基づいた対策を検討していただくことを提案します。 <理由> 東日本大震災以降、特に昨年は多くの大規模災害が日本の各地で起こりました。木更津市においても市民、来訪者などが安心して暮らせるように防災対策についてはしっかりした施策を策定すべきと考えます。策定にあたっては、国の施策である「国土強靱化基本計画」に基づき平成28年度に策定された「千葉県国土強靱化地域計画」に沿って検討が行われるべきと考えます。 課題解決の方向性 災害に対する備えは、平時から防災対策に取り組むことが重要となることから、計画的な災害用品の備蓄に努めるとともに、自主防災組織の拡充や、防災・減災の専門家から支援や助言を受けて、さらなる防災力の強化を図ります。 また、情報手段の多重化をより一層推進します。 加えて、生活環境の早期回復や二次災害を防ぐため、木造住宅の耐震性向上や危険度判定士を増やすための周知に努めます。	<回答> ご意見を参考にさせていただき、次のとおり取り組んでまいります。 本市においては、首都直下地震をはじめ、津波、洪水、土砂災害など様々な災害リスクを抱えており、これらの災害リスクが本市における脆弱性であると認識しております。 平成30年12月14日に閣議決定された国土強靱化基本計画には、脆弱性の評価に基づいた対策として、住民が自らの判断で避難行動がとれる体制づくり、住民等の自発的な防災活動に関する計画策定の促進、地域の防災リーダーの育成など、地域における自助・共助の力を高める取組方針が示されております。この内容については、木更津市地域防災計画に掲げている取組み内容と合致しているものと認識しております。 今後も、国や県の計画を参照しながら、本市地域防災計画に基づき、防災・減災対策に取り組んでまいります。
4.【施策12「学校教育の充実」について】 <意見> 施策に賛同する立場で、課題解決の方向性、主な	<回答> ご意見を参考にさせていただき、検討した結果、

取組の下線部分に下記の一文を追記することを提案します。 <u>「食」に関する指導の「食」の後に、「や環境等」</u> を追記することを提案いたします。 <理由> 【「オーガニックなまちづくり」の基本理念と市が講じる施策】 基本理念 1 地域、社会、環境等に配慮し、主体的に行動しようとする人を育む 施策ウ 学校教育、社会教育等を通じて育むこととしており追記すべきと考えます。 課題解決の方向性 確かな学力を育てるために、学習習慣の形成や国際理解教育、情報教育を推進するとともに、特別な支援が必要な児童生徒に対する指導の充実を図ります。 また、グローバル化に対応した児童生徒育成のため、外国語教育の充実を図ります。 さらに、いじめの根絶や不登校の解消を図るため、心の教育や生徒指導等を充実するとともに、<u>「食」に関する指導をはじめとした健康・体育・安全指導の</u>充実に努めます。 主な取組 N0. 1 : 教育内容の充実 3 項目目 <u>「食」に関する指導</u>、生活習慣病の予防やがん教育に関する授業、保健体育の授業などの工夫・改善を図り、健康・体育・安全指導の充実に取り組みます。	以下のとおり修正いたします。 課題解決の方向性 さらに、いじめの根絶や不登校の解消を図るため、心の教育や生徒指導等を充実するとともに、<u>食育を含めた健康・体育・安全指導の</u>充実に努めます。 環境への配慮は、重要な施策でありますので、環境への配慮等の広義が含まれる「食育」という言葉に修正しましたので、ご理解いただきたいと思います。 主な取組につきましては、本市学校教育における重点施策として学校教育「木更津プラン」を策定し、
--	---

木更津市第2次基本計画(素案)に係る意見公募で提出された意見及び市の考え方等

	重点目標を掲げております。この中の推進方策として、「食」に関する指導の充実」としておりますことから、同様の記載としておりますので、ご理解いただきたいと思います。
5.【15「スポーツ・レクリエーションの振興」について】 <意見> 基本的な考え方に賛同いたします。さらに課題解決の方向性に下記の一文を追記することを提案します。 「各種スポーツ大会を開催します。」の前に「高齢者・障がい者・外国人も含めた誰もが参加できる」を追記 <理由> 「オーガニックの」3つの概念（特に③共生）と定義（4ページ）「オーガニックなまちづくりの視点として、地域社会を構成する多様な主体が一体となり、本市を、人と自然が調和した持続可能なまちとして、次世代に継承しようとする取組」を実現するための方向性として誰もが参加できる大会の開催が効果的であるため。 なお、この方向性は、施策27 国際交流の推進の現状と課題「こうした状況から、地域社会の構成員として市民と外国人がお互いに認め合い、共に生きる多文化共生の地域づくりを進める必要があります」にも有効な課題解決の方向性だと考えます。 目標 市民が日常的にスポーツに親しみ、スポーツ活動に参画できる環境づくりを推進し、ライフステージに応じた元気でいきいきと暮らすことができる活力あるまちの実現をめざします。	<回答> ご意見を参考にさせていただき、検討した結果、以下のとおり修正いたします。

木更津市第2次基本計画(素案)に係る意見公募で提出された意見及び市の考え方等

課題解決の方向性 市民の日常的な運動やスポーツ意識を高めるとともに、市内外の地域間交流を促進し、活力あふれるまちづくりを推進するため、各種スポーツ大会を開催します。	課題解決の方向性 市民の日常的な運動やスポーツ意識を高めるとともに、市内外の地域間交流を促進し、活力あふれるまちづくりを推進するため、<u>世代や障がいの有無を超え、誰もが参加できる各種スポーツ大会</u>を開催します。 本市では、スポーツ推進計画に基づき、多くの市民がスポーツ活動へと参画できる環境づくりを推進しているところです。そうした中、現在も年齢・障がいの有無・国籍の違いなどの枠にとらわれる事なく、誰もが気軽に楽しめる新たなスポーツの普及に努めております。
6.【施策28「土地利用の適正化」について】 <意見> 施策に賛同します。人口減少への対応として、持続可能なまちづくりを検討するために国土交通省が進める「中心市街地活性化基本計画」および「立地適正化計画」は効果的な施策と考えます。 目標 新たな制度（立地適正化計画）を積極的に導入・活用し、計画的な土地利用の実現をめざします。 現状と課題 また、近い将来に予測される本市の人口減少に備え、新制度を活用した新たなまちづくりへの取組が求められているとともに、長期未整備の都市計画道路については、市内土地利用の動向や財政状況等を	6.【施策28「土地利用の適正化」について】 <回答> ご意見を参考にさせていただき、次のとおり取り組んでまいります。 人口減少に備えた新たなまちづくりに取り組むため、「立地適正化計画」の策定を行ってまいります。 また、「中心市街地活性化計画」の策定については、施策29「市街地整備の充実」の中で取り組んでまいります。

木更津市第2次基本計画(素案)に係る意見公募で提出された意見及び市の考え方等

踏まえた適切な見直しが課題となっています。 主な取組 ・「中心市街地活性化基本計画」の策定等を踏まえ、都市計画道路の見直しについて検討を行います。 ・人口減少に備えた新たなまちづくりに取り組むため、「立地適正化計画」の検討を行います。	
7.【施策40「環境の保全」について】 <提案> 市の取組に賛同します。さらに「再生可能エネルギーの有効活用」の前に「省エネルギー設備の導入を推進しさらに」を追記することを提案します。 <理由> 木更津市 環境基本計画 施策と環境配慮指針 市の取り組み（施策） ①省エネルギーの推進 ・公共施設での省エネルギー設備、再生可能エネルギーの導入を推進します。 ・省エネルギー設備の設置や再生可能エネルギーの導入促進を図ります。 に記載されている通り、再生可能エネルギーの導入とともに省エネルギー設備も有効な施策と考えます。 主な取組 N0.2 環境保全活動の推進 省エネルギー及び地球温暖化対策に関するそれぞれの計画に基づき、市が排出する温室効果ガスの削減への取組として、<u>再生可能エネルギーの有効活用を図るため、公共施設に太陽光発電設備及び蓄電池の設置を推進します。</u>	7.【施策40「環境の保全」について】 <回答> ご意見を参考にさせていただき、検討した結果、以下のとおり修正いたします。 主な取組 N0.2 環境保全活動の推進 省エネルギー及び地球温暖化対策に関するそれぞれの計画に基づき、市が排出する温室効果ガスの削減への取組として、<u>公共施設に太陽光発電設備及び蓄電池等の省エネルギー設備の導入を推進し、再生可能エネルギーの有効活用を図ります。</u>